

環境シンポジウム（平成 15 年度）

平成 16 年 3 月 13 日（土） 午後 1 時 30 分より、松阪大学にて松阪市環境基本条例策定委員会が中心となり「環境シンポジウム」が開催されました。



総合進行役の橋本委員により、シンポジウムはスムーズに進行しました。

開会挨拶では植田助役が、行政とともに市民の方が主体的に、環境保全に取り組むことの必要性について述べました。



基調講演は、佐伯松阪大学・松阪短期大学部学長が「今、地球の環境は？ー持続可能な社会を目指してー」というテーマで講演されました。「持続的な開発」という難しいテーマを、羊飼いにたとえてわかりやすく説明され、会場ではメモをとる人が多くみられました。

続いて行われたパネルディスカッションでは、寺本博美松阪大学政策学部教授がコーディネーターを務め、限られた時間の中で各パネリストが松阪市の環境について熱心な話す姿が印象的でした。また、山、川、海をつなぐ「緑の帯」の重要性について活発な意見交換が行われました。

